

2023 年度おやさと研究所 特別講座「教学と現代」

社会の中で問われる宗教の役割と使命
—格差・ジェンダー、そして宗教の公共性—

近年、社会的格差の問題やジェンダーの多様性などが喧伝されるようになりました。こうした問題に対して、宗教はどのように取り組めば良いのでしょうか。宗教学においてそれは宗教の公共性をめぐる議論として取り上げられ、そこでは現代において果すべき宗教の役割や使命が問われています。そこで、2023 年度の特別講座「教学と現代」では、天理総合人間学研究室と天理ジェンダー・女性学研究室との共催により、「社会の中で問われる宗教の役割と使命—格差・ジェンダー、そして宗教の公共性—」をテーマに開催することになりました。

講師には、『格差社会の宗教文化—「民衆」宗教の可能性を再考する』（風媒社、2022 年）の著作があり、宗教文化研究の立場から宗教の新たな社会的可能性を見直す試みをされている熊田一雄・愛知学院大学准教授をお招きして、現代日本社会で宗教がどのような役割を果しているのか、また天理教が社会のためにどのような貢献ができるのかについて、講演をいただくことになりました。これに対して、おやさと研究所研究員が、それぞれジェンダー論の視点及び宗教の公共性の視点を踏まえ、天理教実践教学の立場から応答をいたします。

ご関心のある方々の積極的なご参加を歓迎いたします。来聴無料、事前予約は不要です。

【開催日時】2024 年 3 月 25 日（月）14:00～16:20

【演題】現代日本社会と宗教の役割

【講師】熊田一雄（愛知学院大学准教授）

【パネリスト】堀内みどり／澤井 真（おやさと研究所）

【会場】天理大学研究棟第 1 会議室

2023 年度公開教学講座のご案内

— 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ（9）—

2023 年度の公開教学講座は、オンラインで配信しています。是非ご視聴ください。

- 第 1 回 6 月 井上昭洋所長 167 話「人救けたら」
- 第 2 回 7 月 尾上貴行研究員 168 話「船遊び」
- 第 3 回 9 月 金子昭研究員 122 話「理さえあるならば」
- 第 4 回 10 月 澤井治郎研究員 146 話「御苦労さん」
- 第 5 回 11 月 島田勝巳研究員 165 話「高う買うて」
- 第 6 回 1 月 堀内みどり主任 113 話「子守歌」

2024 年度公開教学講座のご案内

— 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ（10）—

2024 年度の公開教学講座は、以下の日程でオンライン配信いたします。

- 第 1 回 6 月 井上昭洋所長 172 話「前生のさんげ」
- 第 2 回 7 月 澤井真研究員 114 話「よう苦労して来た」
- 第 3 回 9 月 岡田正彦研究員 135 話「皆丸い心で」
- 第 4 回 10 月 八木三郎研究員 36 話「定めた心」
- 第 5 回 11 月 森洋明研究員 85 話「子供には重荷」
- 第 6 回 1 月 調整中 144 話「天に届く理」